その他企業版ふるさと納税の主な活用事業

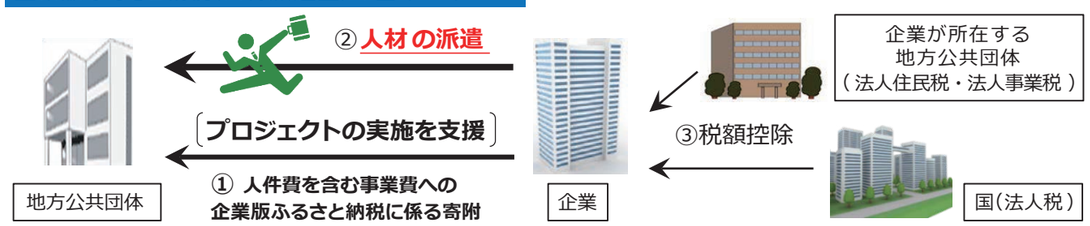
災害に強い安全なまちづくり	「しまなみ・今治移住施策」の深化
防災装備の充実、 防災士や自主防災組織の育成推進 など	移住体験、移住者に対する住宅取得等の支援、 首都圏へのプロモーション など
ゼロカーボンシティの推進	**食と農のまちづくり**
新エネルギー関連設備の設置支援、 ＬＥＤ化の促進 など	地産地消推進事業、 日本一おいしい学校給食事業 など

※この他「第２期今治市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に位置付けられた地方創生に資する事業の中から、ご希望の分野・事業にご寄附をいただくことが可能ですので、下記までお問い合わせください。

企業版ふるさと納税（人材派遣型）について

企業版ふるさと納税の仕組みを活用して、専門的知識・ノウハウを有する企業の人材の地方公共団体等への派遣を促進することを通じて、地方創生のより一層の充実・強化を図るものです。活用をご希望の際は、下記までお問い合わせください。

企業版ふるさと納税（人材派遣型）の基本スキーム



（内閣府ＨＰより引用）

企業版ふるさと納税とは

国が認定した地方創生プロジェクトに対して企業が寄附を行った場合に、法人関係税から税額控除する仕組みです。損金算入による軽減効果（寄附額の約３割）と合わせて、税額控除（寄附額の最大６割）により、最大で寄附額の約９割の税の軽減効果があります。
※寄附額によって軽減割合に変動がありますので、詳しくは税理士や所管する税務署へご相談ください。

寄附額

企業版ふるさと納税を活用した寄附の軽減効果

通常の寄附の軽減効果

損金算入 寄附金全額 による税軽減効果	①法人住民税 ＋ ②法人税控除（税額控除） ４割 ③法人事業税控除（税額控除） ２割	軽減効果 最大 約９割 企業負担
（約３割）	（最大６割）	（約１割）

①寄附額の４割を税額控除。（法人住民税法人税割額の20%が上限）
②法人住民税で４割に達しない場合、その残額を税額控除。
　ただし、寄附額の１割を限度。（法人税額の５%が上限）
③寄附額の２割を税額控除。（法人事業税額の20%が上限）

留意事項
１回当たり10万円以上の寄附が対象となります。
寄附を行うことの代償として経済的な利益を受けることは禁止されています。
本社が所在する地方公共団体への寄附については、本制度の対象となりません。
この場合の本社とは、地方税法における「主たる事務所又は事業所」を指します。

企業のメリット

■SDGsの達成など
■今治市との新たなパートナーシップの構築
■寄附額の最大９割の税の軽減効果

寄附企業様には感謝状を贈呈し、本市ホームページで紹介します。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

〈お問い合わせ先〉今治市総合政策部　企画政策局　市民が真ん中課　TEL 0898-36-1503　simingamannaka@imabari-city.jp

地方創生
応援税制

企業版 ふるさと納税のご案内

令和7年度版

令和6年度は寄附件数、寄附額ともに新記録を更新!!

企業版ふるさと納税制度による寄附を、本市は令和５年度に約１億８千２百万円受領し、これは寄附を受領した自治体約1,500のうちトップ50に入る金額でした。（内閣府調査より）
令和６年度には寄附件数37件、寄附額約３億１千９百万円といずれも過去最高を記録しています。

最大で寄附額の
約9割の
税の軽減

企業版ふるさと納税を通じて一緒にまちづくりを進めてみませんか

未来への新しい風の実現～ STAGE CHANGE ～

今治市は、愛媛県の北東部・瀬戸内海のほぼ中央部に位置する県下第2位、四国第5位の人口を誇る都市です。

東洋のエーゲ海とも称される多島美や世界的な観光ポテンシャルを秘めたしまなみ海道は、「サイクリストの聖地」として世界中のサイクリング愛好家から注目され、自動車専用道路の本線をコースとした国際サイクリング大会が開催されるなど、本市のシンボル的な存在です。また、日本遺産「村上海賊」に代表される歴史文化遺産や伝統芸能、温泉地や超一級品の農林水産物など多彩な地域資源が魅力となり、2025年「住みたい田舎ベストランキング」で３年連続全4部門全国１位を獲得しました。

また、海事産業では、ほかの地域に類がないほど集積化が進んでおり、「今治タオル」で有名なタオル関連産業、石油関連事業、食品産業などを含め、四国有数の製造品出荷額等を誇っています。

本市は現在、これらの地域の強みと瀬戸内海の“へそ”に位置する立地条件を生かし、資金、消費、投資の流出を流入に変える、「瀬戸内クロスポイント構想」を推進することで、全国の自治体に先駆けた「脱・衰退」を実現し、「瀬戸内の世界都市」として、シビックプライドにあふれるまちへの成長を目指します。

「今治市を応援したい」と思っていただけるよう、市民が真ん中の理念でまちづくりを行い、新たなステージへ挑戦してまいりますので、なにとぞご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

今治市長　徳永　繁樹

今治市　企業版ふるさと納税　主な活用事業

1 日本最大の海事都市の更なる発展を目指し、人材の育成支援や港の機能整備を行います！

海事産業の魅力を若者に伝える事業の実施や造船業・舶用工業などで働く熟練工の卓越した技術の伝承を図るとともに、人流・物流・交流の拠点としての機能を備えた海事都市を象徴する港の整備を実施します。

- **海事都市今治未来創生事業**
  国際海事都市としてバリシップを筆頭に、国際会議の開催に向けた整備やプロモーション、若者向けに進水式・各工場の見学会などの次世代人材育成イベントの実施や海事産業を支える技能・技術者の育成を推進します。
- **みなと機能整備事業**
  海や港と共に発展してきた海事都市今治の魅力を市内外に発信するため、港湾施設等の改良や修繕を行い、物流・人流・交流のための安全な利用環境を整備します。

2 「サイクルシティ IMABARI」の実現を目指し、サイクリストの聖地しまなみ海道を世界へ発信します！

官民一体で自転車の活用推進と安全安心な利用環境を整え、しまなみ海道を核とした地域の活性化により「サイクルシティＩＭＡＢＡＲＩ」の推進を図ります。

- **サイクルシティ推進協議会事業**
  しまなみサイクリングの新たな楽しみ方である「ササ飯（サイクリング×サウナ・温泉×グルメ）」事業の実施、子どもから高齢者まで各カテゴリーに応じたきめ細やかな自転車交通安全教育の推進など、自転車と共生したまちづくりに取り組みます。また新たな取り組みとして陸地部でのライドイベントを実施し、市内全域での周遊促進・長期滞在をを図ります。
- **グレーターしまなみ・えひめ推進協議会**
  県市町連携により、広域サイクルツーリズム圏域「グレーターしまなみ・えひめ」（ＧＳＥ）を形成し、スタンプラリーやライドイベントの実施、サイクルトレインのＰＲ等を通じて、「滞在型」観光への転換と誘客促進を図ります。
- **自転車通行空間整備事業**
  サイクリング観光客をはじめとした自転車利用者の安全・安心・快適な通行空間を確保するため、今治駅からしまなみ海道までの自転車通行空間を整備します。

3 365日のにぎわいと交流の拠点に！さらなるスタジアムの進化に向け、ＦＣ今治のアシックス里山スタジアムプロジェクトを応援します！

ＦＣ今治のアシックス里山スタジアムプロジェクトを支援し、スポーツ振興だけでなく、スタジアムが周辺企業との相乗効果による「にぎわいと交流の創出拠点」となり、さらに今治市を全国に発信する拠点づくりを支援します。

- **ＦＣ今治サッカー専用スタジアム等建設プロジェクト**
  寄附金を「今治市スポーツ振興基金」に積み立て、そのうち9割をスタジアム建設等資金に活用し、残りの1割は今治市のスポーツ振興のため活用させていただきます。

写真提供：FC今治　撮影：川澄・小林研二写真事務所

4 「子どもが真ん中で輝くやさしいまち“今治”」を目指し、今治版ネウボラの拠点施設の整備を進めます！

今治版ネウボラの推進及び拠点施設の整備を進めます。

- **こども未来基金事業**
  今治市こども未来基金を活用して、今治版ネウボラ拠点施設の整備をはじめとして、本市の子ども・子育て家庭に寄り添った切れ目ない子育て支援を展開します。
- **ウッドスタート事業**
  本市の豊かな自然環境への理解や、温かみのある木材とふれ合うことで豊かな心の形成を目指す「木育」を推進するにあたり、ウッドスタート宣言を行い、新生児への誕生のお祝いとして「木のおもちゃ」を贈呈します。

写真提供：©クレアテゴ

5 「ｉ.ｉ.imabari！」教育 version（郷育）を推進します！

産官学が連携し、今治の課題発見・解決策を提案する学習過程を全中学校に展開することでふるさとキャリア教育の充実を図り、今治を舞台に世界を相手に活躍できる人材を育成します。
また、市内高等学校に対し、今治市教育応援補助金を交付し、教育環境の充実を図ります。

- **ふるさとキャリア教育推進事業**
  （小学３年生～中学２年生）
  総合的な学習の時間に今治の魅力を感じる体験型プログラムを実施することで、今治への愛着心を育みます。
  （中学２年生）
  カリキュラムにＰＢＬ（課題解決型学習）を取り入れることで、思考力・判断力・表現力を育みます。
- **教育応援事業**
  寄附金を「今治市教育応援基金」に積み立て、そのうち9割を寄附者が指定する市内高等学校が行う、充実した教育環境の整備事業に交付します。残りの1割は、今治市の教育事業に活用させていただきます。

6 医療・福祉分野における人材を確保するための支援を行います！

医療、介護、保育の提供体制を維持することを目的として、看護師、介護福祉士、保育士等の人材確保に取り組みます。

- **市内定着支援事業**
  看護師、介護福祉士、保育士等の養成施設を卒業した方が、新卒で市内の医療機関、高齢者施設、私立保育関連事業所に常勤職員として就職した場合に、就職奨励金を支給します。
- **ＵＩＪターン支援事業**
  常勤の看護師等、介護福祉士、保育士等として３年以上勤務するために市外から転入した方に対し、勤務を開始するために要した引越し代等の経費を助成します。

※この他「第２期今治市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に位置付けられた地方創生に資する事業の中から、ご希望の分野・事業にご寄附をいただくことが可能ですので、お問い合わせください。